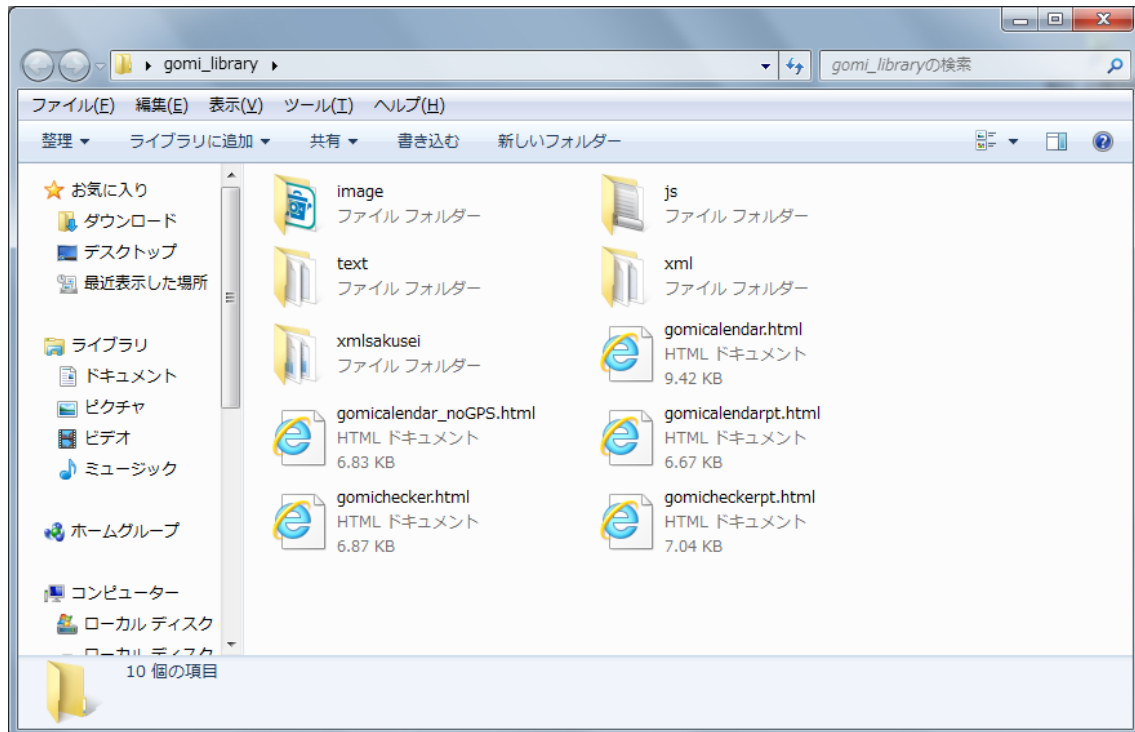


ゴミかれんだーの作り方

※他言語版についても同様の方法で作成ができます。その場合はファイル名の末尾に pt が付いたものが対応します。

0 章. フォルダ構造とファイルの役割

ダウンロード後、そのフォルダを開いてください。



フォルダ構造やファイルの役割について説明します。

● image フォルダ：画像ファイルが入っています。

——gomicalendar image フォルダ：ゴミかれんだー用の画像が入っています。

——gomichecker image フォルダ：ゴミチェッカー用の画像が入っています。

——アイコンファイル (gomi_icon.png)：ホーム画面に追加した時のアイコンです。

● js フォルダ：ゴミチェッカー/ゴミかれんだーを動作させるためのスクリプトファイルが入っています。

● text フォルダ：コンテンツパートを決めるテンプレートファイルが入っています。

● xml フォルダ：品目と分類等のデータのファイルが入っています。

● xmlsakusei フォルダ：xml ファイルを作成するためのエクセルファイルが入っています。
このエクセルにデータを入力してもらいます。

Ogomicalendar.html：このファイルを開くとゴミかれんだーが動きます。

Ogomicalendar_noGPS.html：このファイルを開くとゴミかれんだー（GPS 無）が動きます。

Ogomicalendarpt.html：このファイルを開くとゴミかれんだー（他言語版）が動きます。

Ogomichecker.html：このファイルを開くとゴミチェッカーが動きます。

Ogomicheckerpt.html：このファイルを開くとゴミチェッカー（他言語版）が動きます。

1 章. 画面構成と各ファイルの対応

画面構成は次のとおりですが、ここでは説明のため、4つのパートに分けます。

パート①：ヘッダー（「町内別ゴミ収集日をチェック」から「検索バーの直前」まで）

パート②：リスト（「検索バー」から「町内別ゴミ収集日をチェックの直前」まで）

パート③：フッター（「このゴミ燃えるゴミだっけ」から「Last updated」まで）

パート④：コンテンツ（「Back」ボタンを含む「画面全体」）



これらの各パートと次のファイルが対応しています。

パート①～③は `gomicalendar.html` が対応（詳細は後述）→2 章

パート④は `text/gomicalendar.txt` が対応（詳細は後述）→3 章

リスト及びコンテンツに「何が表示されるか？」のデータは次のファイルが対応しています。（詳細は後述）→4 章

`xml/gomisyusyubi.xml`

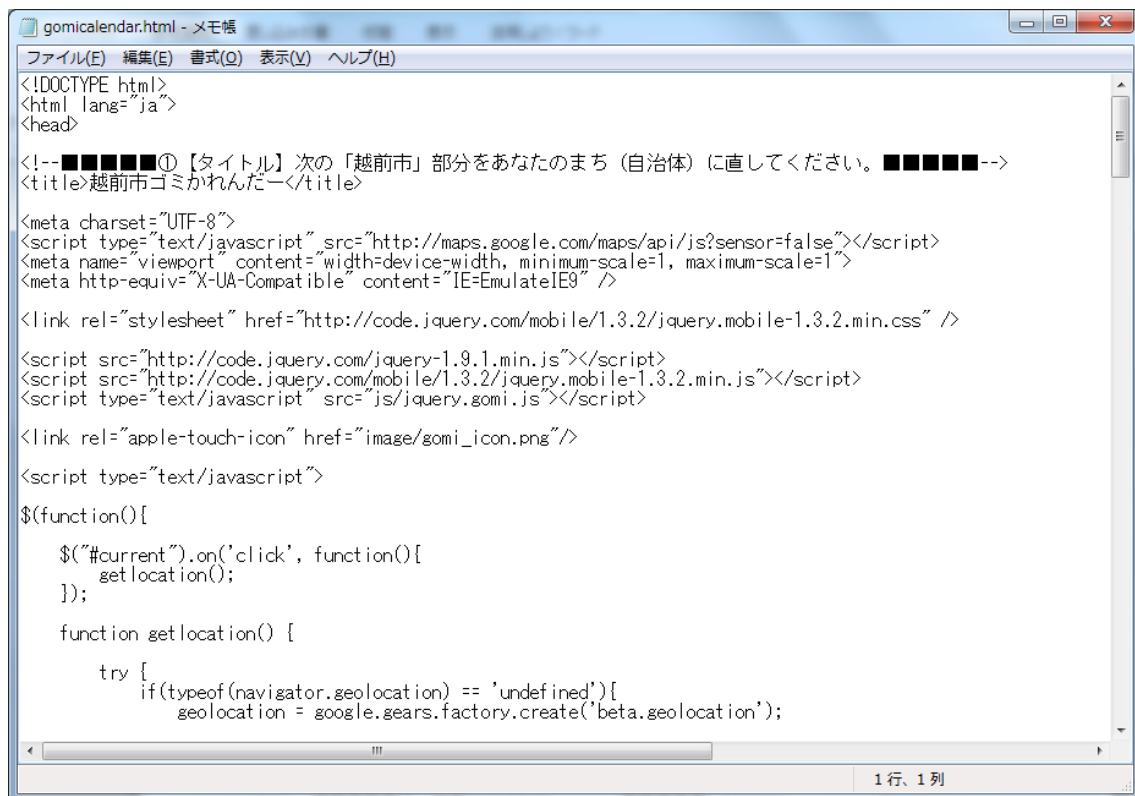
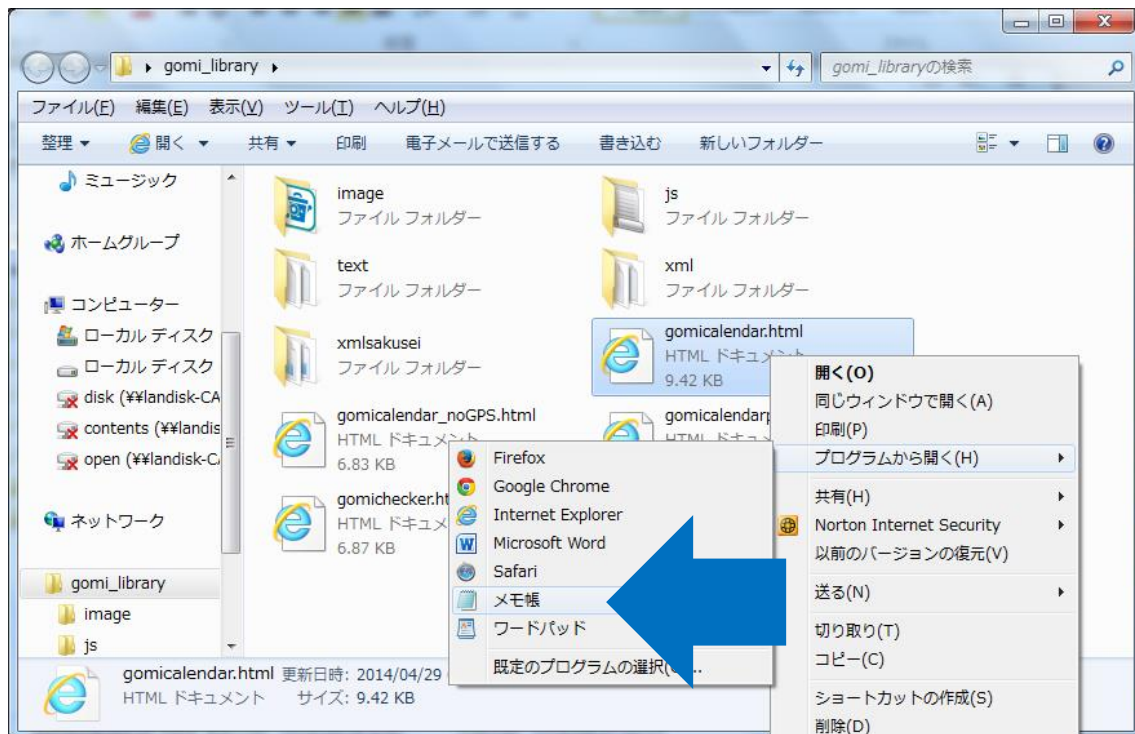
この `xml/gomisyusyubi.xml` ファイルを `gomicalendar.html` , `text/gomicalendar.txt` が読み取ることで、あなたのまちの「ゴミ出し日、いつだったか教えて」のゴミ分別アプリになります。

また、この `xml/gomisyusyubi.xml` ファイルは、次のファイルから作成することができます。（詳細は後述）→4 章

`xmlsakusei/gomicalendar.xlsx`

2 章. パート①～③をあなたのまちに変更

パート①～③は `gomicalendar.html` が対応しています (noGPS もこちらを参照してください)。
そのファイルを「右クリック」>「プログラムから開く」>「メモ帳」で開きます。



どこを変更すればいいのかは、次のルールで書いています。

<!--■■■■■■○←番号 コメント・・・■■■■■■-->

この記号を探して順番通りに変更してってください。

【変更方法】

＜!ー■■■■■①【タイトル】次の「越前市」部分をあなたのまち（自治体）に直してください。■■■■■ー＞

＜title>越前市ゴミかれんだー</title>



＜!ー■■■■■①' 次を直してください。（越前市→あなたの自治体名称）■■■■■ー＞

～

```
if(data["locality"] == "越前市"){  
  initialize(data["sublocality"]);  
}else{  
  $("#hoge").text("越前市以外のエリアです");  
}  
～
```



＜!ー■■■■■②【あなたのまち（自治体）をゴミかれんだーのロゴの部分の吹き出しに表示】■■■■■ー＞

～

```
<span style="position: absolute; top: 36px; left: 105px;"><font size="2">越前市</font></span>
```

～

●自治体の文字数に注意して、「left: XXXpx」値も設定してください。



＜!ー■■■■■③【他言語版の「ゴミかれんだー」へのリンク】もし他の言語版が無い場合は、次の※ここまで※を消去してください。■■■■■ー＞


～

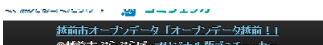
```
<a  
  href="http://www4.ttn.ne.jp/~flowerhana/gomicalendarpt.  
  html" target="_blank">  
    <font size="2">Portugues</font>
```

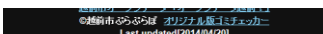
～

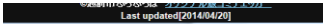
●URL の指定と、言語を入力してください。他言語版を作成しない場合は、消去してください。



<p><!—■■■■■④【「ゴミチェッカー」へのリンク】もし「ゴミチェッカー」を使用しない場合は、次の※ここまで※を消去してください。■■■■■—></p> <p>～</p> <p><a</p> <p>href="http://www4.ttn.ne.jp/~flowerhana/gomichecker.htm</p> <p>l" target="_blank" style="text-decoration:none"></p> <p>～</p> <p>●URL の指定をしてください。ゴミチェッカーを作成しない場合は、消去してください。</p>	
---	---

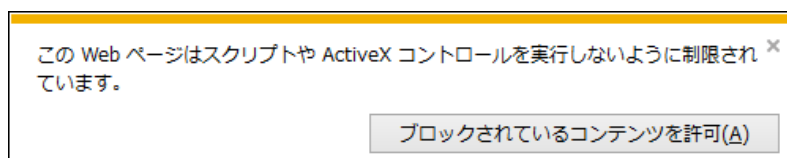
<p><!—■■■■■⑤【各自治体のオープンデータのポータルサイトへのリンク】次の「越前市」の部分直してください。もしない場合は、次の※ここまで※を消去してください。■■■■■</p> <p>■—></p> <p>～</p> <p><a</p> <p>href="http://www.city.echizen.lg.jp/office/010/010/open</p> <p>-data-echizen.html" target="_blank">越前市オープンデータ</p> <p>「オープンデータ越前！」</p> <p>～</p> <p>●URL の指定をしてください。もしない場合は、消去してください。</p>	
---	---

<p><!—■■■■■⑥【著作権表示】次の「越前市ぷらぷらぽ」の部分直してください。■■■■■—></p> <p>&copy;越前市ぷらぷらぽ</p>	
---	---

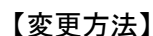
<p><!—■■■■■⑦【最終更新日】次の「日付」の部分直してください。■■■■■—></p> <p>Last updated[2014/04/20]</p>	
---	---

以上、インターネットに接続した状態で、ここまでの結果を画面で確認してみてください。

もし次のメッセージが出たら、「許可」してください。



そのファイルを「メモ帳」で開きます（通常の開くでOKだと思います）。



資源を次の世代に。。。。

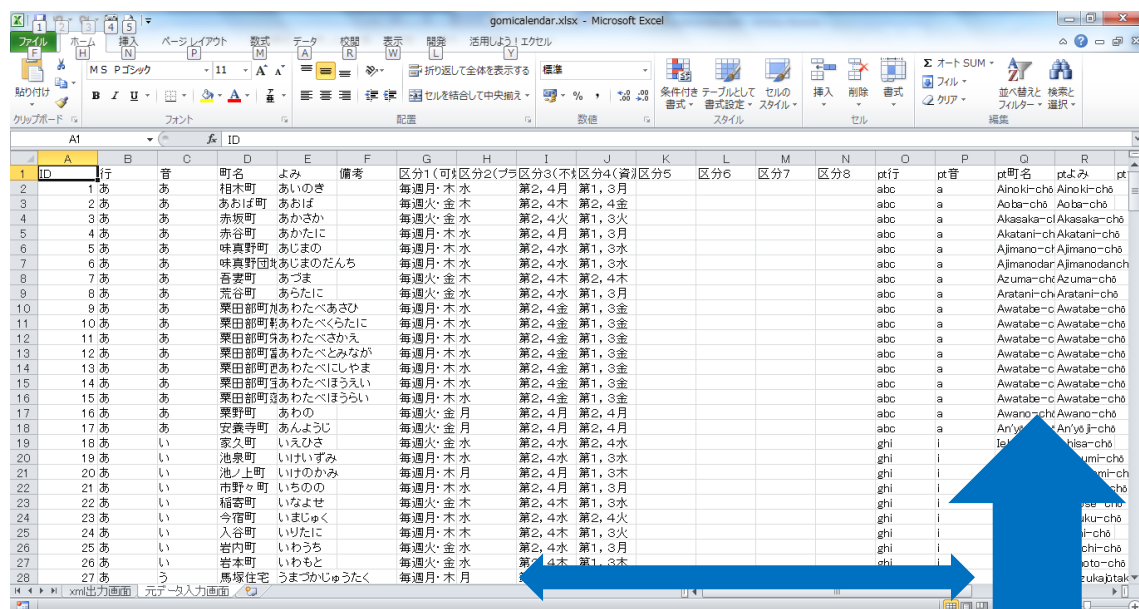
4 章. 「何が表示されるか？」をあなたのまちに変更

以上、2 章と 3 章でゴミかれんだーのフレームにあたる部分を変更してきました。この 4 章では、その中身「何が表示されるか？」にあたる部分を変更します。

パート④は `xml/gomisyusyubi.xml` ← `xmlsakusei/gomicalendar.xlsx` が対応しています。
`xml/gomisyusyubi.xml` ← `xmlsakusei/gomicalendar.xlsx` と、書いたのには理由があります。それは、`xmlsakusei/gomicalendar.xlsx` のエクセルから `xml/gomisyusyubi.xml` を作成することができるからです。

ということで、`xmlsakusei/gomicalendar.xlsx` のファイルを開きます。

【元データ入力画面】…こちらでデータを入力したり更新したりします。

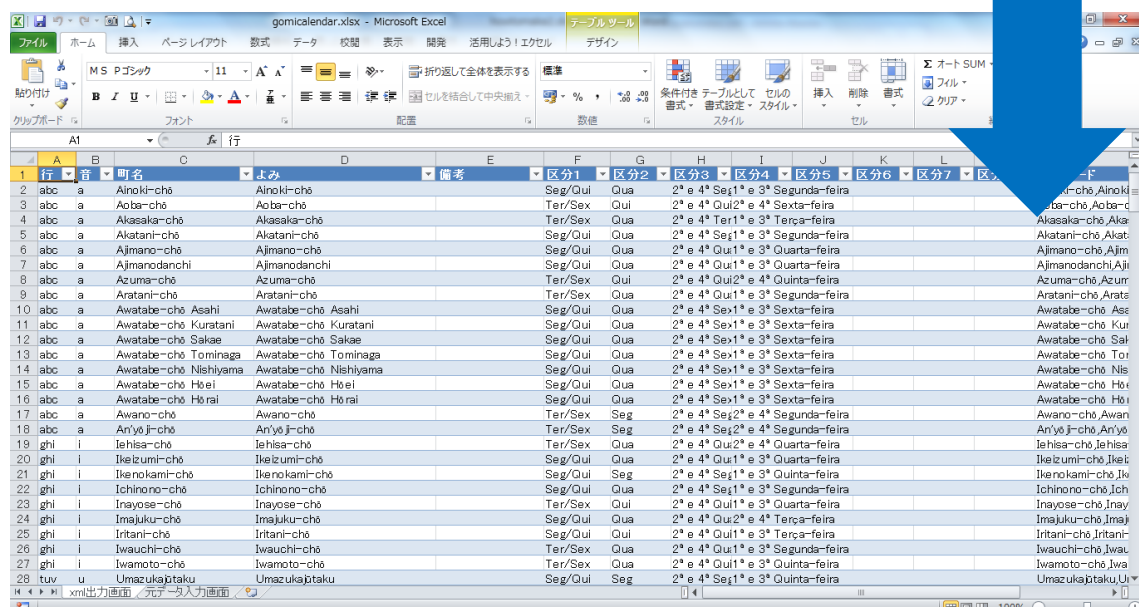


日本語版 ⇄ 他言語版

タブで

【xml 出力画面】…こちらにコピーをしてから xml エクスポートを行います。

切り替えます



元データ入力画面

（初期データ）B 列～N 列が日本語版、O 列～AA 列がポルトガル語版になっています。

他言語版の利用をしない場合は、O 列以下を削除してしまっても構いません。

O 列以降の他言語版を利用する場合は、日本語の変更に合わせて他言語も変更してください。

xml 出力画面

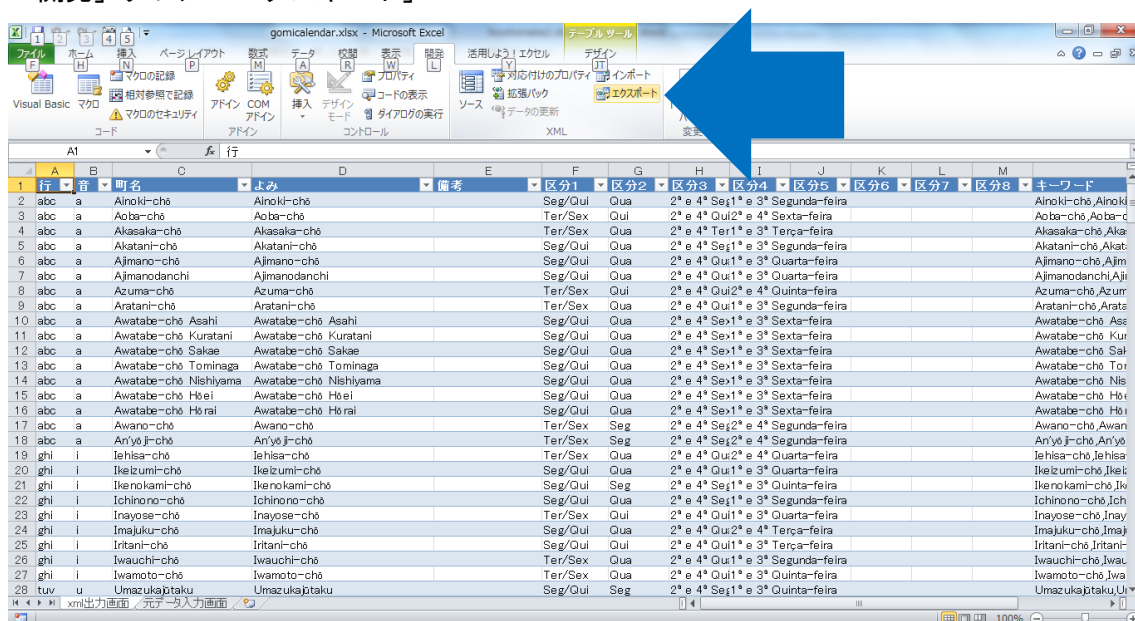
xml 出力は 1 種類の言語ずつのみ出力可能です。

日本語版を出力する場合は、元データ入力画面の B 列から N 列をコピーして、この xml 出力画面にペーストしてください。そのうえで xml 出力をしてください。

2 種類以上ある場合は、それぞれ、データをコピーして xml 出力してください。

【xml 出力の方法】

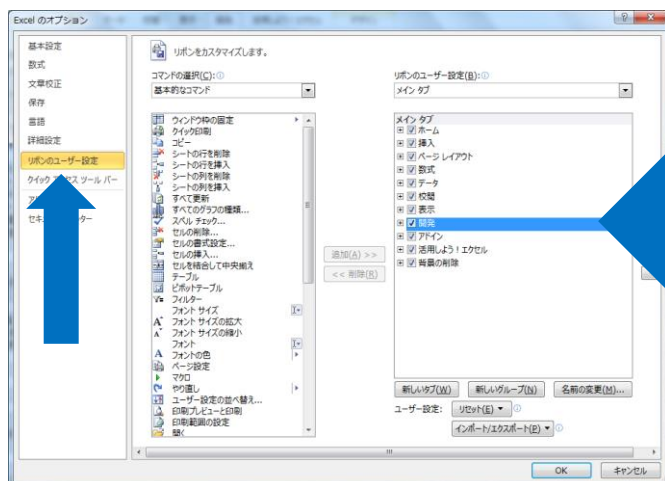
「開発」タブ>「エクスポート」



日本語版の場合、ファイル名は「gomisyusyubi.xml」となるようにしてください。

※「開発」タブが見つからない場合は、次のようにすることで表示されます。

「ファイル」タブ>「オプション」>「リボンのユーザー設定」>「開発」

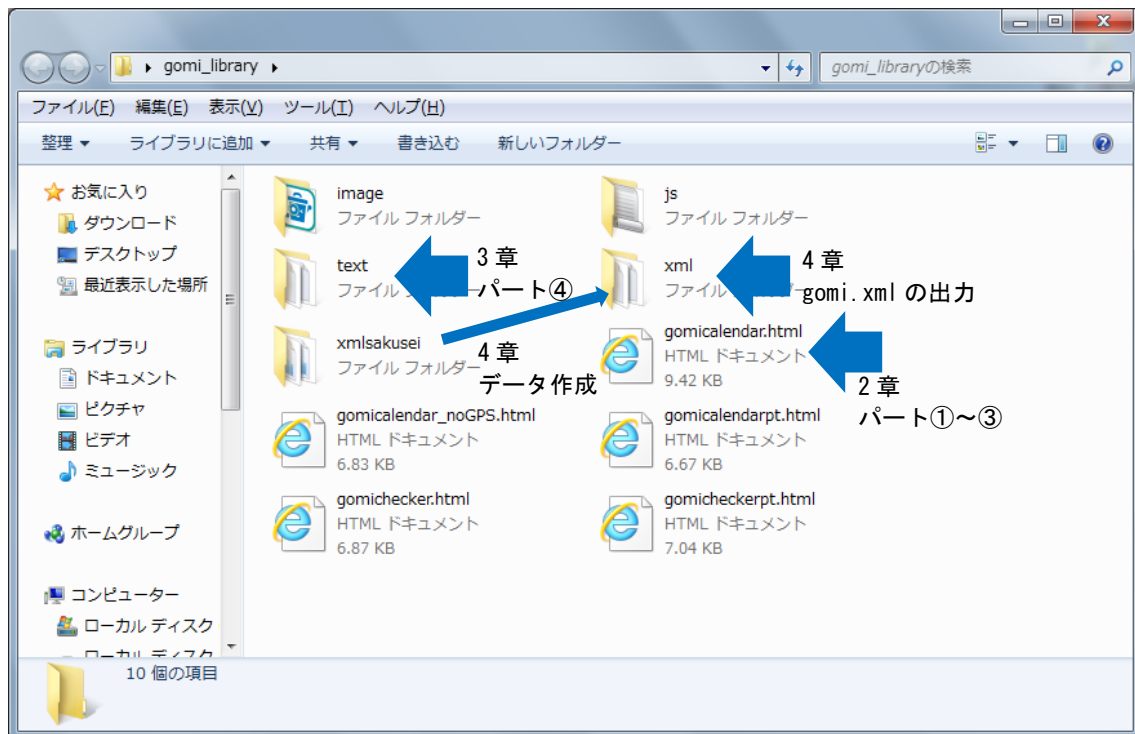


5 章. まとめ

以上、4 章が中身の「何が表示されるか？」にあたる部分でしたので、町内別データのないまちの方には大変だったかもしれませんが、これでゴミかれんだーのデータは全てそろいました。

【確認】

もう一度確認しますと、次の部分の変更を行いました。



Web サーバーにアップロードする前にもう一度、`gomicalendar.html` を開いてゴミかれん
だーが動かしてみてください。

以上、あとは Web サーバーを用意して、アップロードソフトでアップしてください。